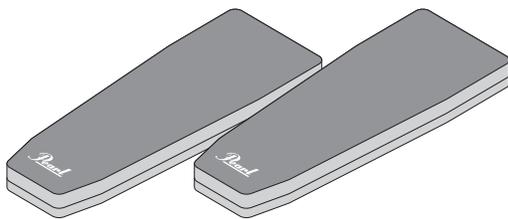


PEARL DRUMS EQUIPMENT PEDAL ISOLATOR

取扱説明書

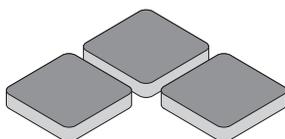
このたびは、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
製品の機能を十分に発揮してお使いいただくために、この取扱説明書をぜひご覧下さい。



PEDAL ISOLATOR
(シングルペダル用プレート)



RESORING



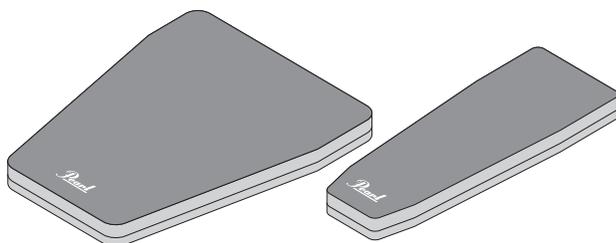
ハイハットスタンド用プレート



マジックテープ

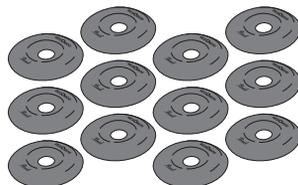
■シングルペダル用プレートセット 同梱品

- ・PEDAL ISOLATOR (シングルペダル用プレート) (x2)
- ・ハイハットスタンド用プレート (x3)
- ・RESORING (x9)
- ・マジックテープ (x2)

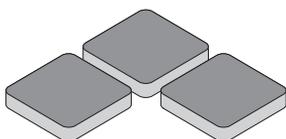


PEDAL ISOLATOR
(ダブルペダル用プレート)

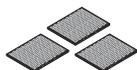
PEDAL ISOLATOR
(シングルペダル用プレート)



RESORING



ハイハットスタンド用プレート



マジックテープ

■ダブルペダル用プレートセット 同梱品

- ・PEDAL ISOLATOR (ダブルペダル用プレート) (x1)
- ・PEDAL ISOLATOR (シングルペダル用プレート) (x1)
- ・ハイハットスタンド用プレート (x3)
- ・RESORING (x12)
- ・マジックテープ (x3)

PEDAL ISOLATOR ご利用の前に

予めご使用になるドラムペダル、ハイハットスタンドの各フットボードのヒンジ部裏側に付属のマジックテープを貼ります(図1)。

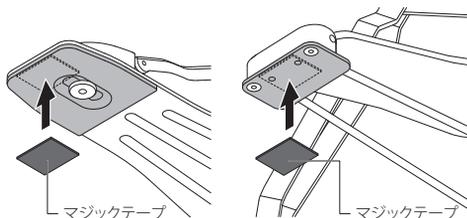


図1

RESORING の取り付け方法

PEDAL ISOLATOR 本体の裏側にある凹み部分へ RESO RING を置き、外径部分を押し込むようにはめ込みます(図2-A, 2-B)。

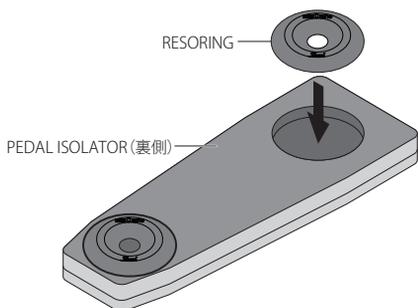


図2-A

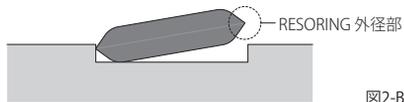
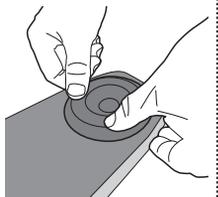


図2-B

※シングルペダル用プレートは 2ヶ所、ダブルペダル用プレートは 5ヶ所はめ込みます。

ヒント

- RESORING の先端を、親指などで押し込む様にはめます。



バスドラムパッド / キックパッドへの取り付け方法

シングルペダル用プレート、バスドラムパッド / キックパッド用の RESORING を準備します。

ドラムペダルのフットボードヒンジ部と、ポスト部が PEDAL ISOLATOR にはめ込んだ RESORING の上に来るように調整し、プレートの上に乗せます(図3)。

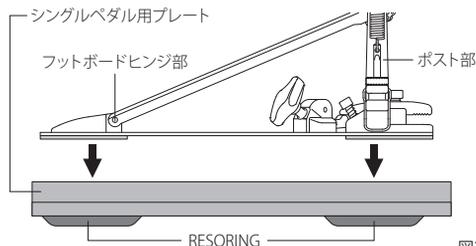


図3

ドラムペダルのフープ・クランプ部分に、バスドラムパッドのフープ、またはキックパッドのクランプ・プレートを差し込みドラムペダル側のウイングボルトをしっかりと締めて固定します。

次に、バスドラムスパー、またはキックパッドの脚ゴムの下に RESORING を敷き、スパー部、脚部を上下に動かし打面の傾きを調整します。

調整がすみましたらウイングボルト / ウイングナットをしっかりと締めて固定します(図4-A, 4-B)。

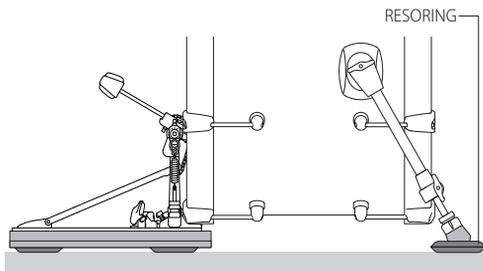


図4-A

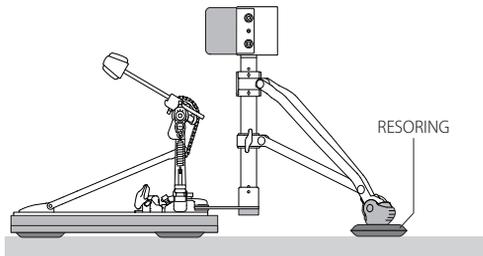


図4-B

ヒント

バスドラムパッド、キックパッドのパッド部へ、ピーターが垂直に当たるように調整をすると、ピーター角度の基準ができます（図5-A, 5B）。

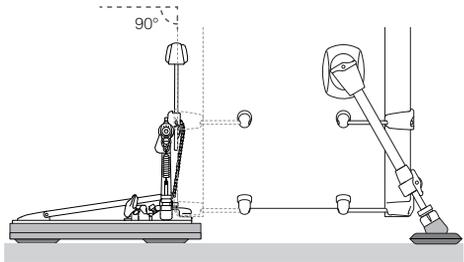


図5-A

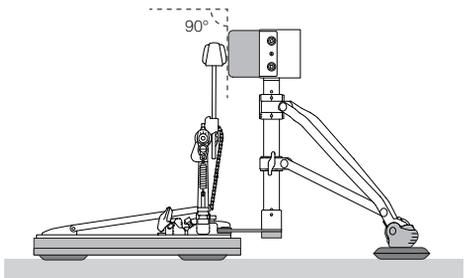
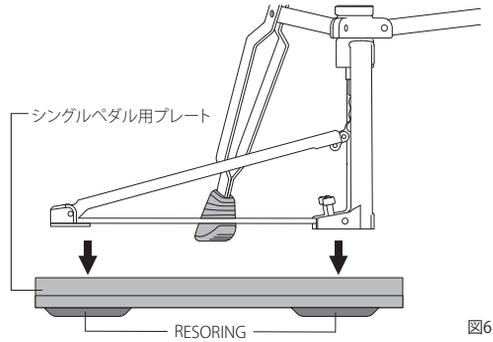


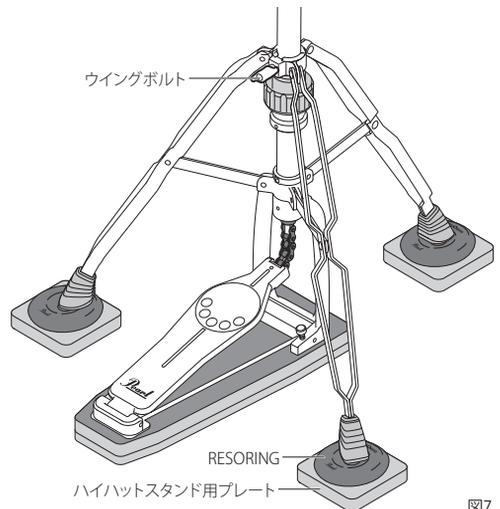
図5-B

ハイハットスタンドへの取り付け方法

シングルペダル用プレート、ハイハットスタンド用プレート、RESORING を準備します。ハイハットスタンドをドラムペダル同様に PEDAL ISOLATOR 下部にはめた RESORING の上に来るように調整し、プレートの上に乗せます（図6）。



次にハイハットスタンド用プレートの上に RESORING を乗せ、その上にハイハットスタンドの脚ゴムを乗せます。スタンド本体が垂直に立っていることを確認したら、ウイングボルトを締めてレッグを固定します（図7）。



ヒント

・設置後にハイハットスタンドがぐらついてしまう場合は、ウイングボルトを緩め、脚部を上下に動かしてぐらつかない位置に調整してください。セット出来たら、ウイングボルトをしっかり締めてください。

ダブルペダル用プレートへの取り付け方法

ハイハットスタンドへの取り付け方法をご参考いただき、ハイハットスタンドとサブペダルが RESORING の上に来るように調整し、プレートの上に乗せます。

必要に応じてハイハットスタンドの脚部を回転させ、サブペダルと当たらないように調整します (図 8)。

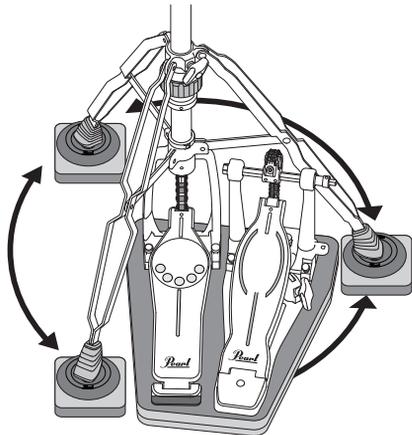


図8

サブペダルを踏みやすい位置に調整し、セットできたら、ドライブシャフトを取り付け、キーボルトをしっかりと固定します (図 9)。

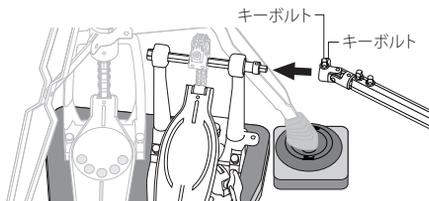


図9

ヒント

・ハイハットスタンド脚部の高さ調整幅があまりない機種は、RESORING とハイハットスタンドの脚ゴムに少し隙間が発生することがあります。その場合は RESORING を床に置き、ハイハットスタンド用プレートを RESORING の上に置くと、脚ゴムとの隙間がなくなりハイハットスタンド脚部の高さ調整が可能となります (図 10)。

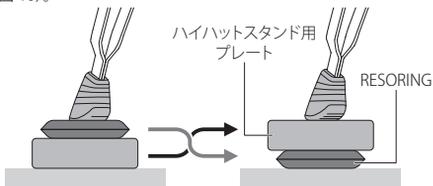


図10

⚠ 注意

- ◆ ご使用の際は、すべてのネジ類がしっかりとしまっている事をご確認ください。ネジ類がゆるんだ状態でそのまま使用されますと、製品の破損および、思わぬ事故の原因となります。

Pearl®

パール楽器製造株式会社

〒276-0034 千葉県八千代市八千代台西10-2-1
電話：047-484-9111 (代表)

〒276-0046 千葉県八千代市大和田新田593-1
電話：047-450-1090 (テクニカルサポート)

<https://www.pearldrums.com>

製品改良のため予告なくデザイン・仕様を変更する場合がありますので御了承下さい。

Printed in China
-Feb 2021-